

第7回 すざか子ども読書ちゃんじ コメントカード紹介!! 2017

常盤中1年2組 梅本 康平さんのコメント

【文豪ストレイドッグス】

作：朝霧 カフカ (KADOKAWA/角川書店)

この本は有名な作家たちが作家ではなくてそれぞれに特別な能力を持っていて、その能力で戦う話です。独特なストーリーでとても面白いです。



第7回 すざか子ども読書ちゃんじ コメントカード紹介!! 2017

常盤中1年1組 竹前 実咲さんのコメント

【キノの旅】

作：時雨沢 恵一（KADOKAWA）

主人公のキノがモトラドのエルメスと共に旅をするという物語です。キノ達だけの話だけでなく師匠という人や、シズという人の話が入っており、どの国の話もおきずにとってもおもしろいお話です。一冊にたくさんお話が入っているのでおきないと思います。ぜひ読んでください。



第7回 すざか子ども読書ちゃんじ コメントカード紹介!! 2017

常盤中1年3組 藤澤 慎さんのコメント

【5分後に意外な結末】

作：学研教育出版（学研プラス）

いろいろな短編がたくさんあってちょっと悲しい話や笑える話や涙が出てくるような話もあっておもしろかったです。たくさんのお話があるのでおもしろいのでぜひよんでみてください。



第7回 すざか子ども読書ちゃんじ コメントカード紹介!! 2017

【四国はどこまで入れ換え可能か】

作：佐藤 雅彦（新潮社）

みためは、文庫本みたいだけど、絵だけで、分かりやすく、おもしろい。たとえば、きのうと明日のちがいみたいのがのっていて、すごく楽しい本だと思いました。



第7回 すざか子ども読書ちゃんじ コメントカード紹介!! 2017

常盤中2年2組 橋本 野恵さんのコメント

【陽炎太陽】

作：綾崎隼（アスキー・メディアワークス）

村中から忌み嫌われる転校生、舞原陽風乃と彼女と心を通わせた響野一颯との、切ない真っ直ぐな恋愛ミステリーです。最後に、驚くことが起きて、すごくおもしろかったです。重い内容ですが、読みやすくおもしろい作品です。



第7回 すざか子ども読書ちゃんじ コメントカード紹介!! 2017

常盤中2年4組 木畑 遥香さんのコメント

【謎解きはディナーのあとで】

作：東川 篤哉（小学館）

ユーモアたっぷり、それでいてミステリーとしても満足できるお話です。DS執事影山の名推理と、影山の手の上で華麗に踊る麗子お嬢様の会話がすごくおもしろいです。登場するキャラクターがみんな個性的なので普段ミステリーを読まない人でも楽しめます。ぜひ読んでみてください！



第7回 すざか子ども読書ちゃんじ コメントカード紹介!! 2017

常盤中2年4組 豊田 達也さんのコメント

【ミミズクと夜の王】

作：紅玉 いづき (KADOKAWA)

この本は、死にたがりやのミミズクと人間嫌いの夜の王が月の夜に出会うことから始まる、少女の幸せの物語です。とても感動するラストで、まっすぐな心にぐっときました。



第7回 すざか子ども読書ちゃんじ コメントカード紹介!! 2017

【風の向こうへ駆け抜けろ】

作：古内 一絵（小学館）

「風の向こうへ駆け抜けろ」この題名を読んだとき、私も風の向こうへ駆け抜けてみたいと思った。この話は、18歳で地方競馬界にデビューした女性騎手が主人公です。私は競馬に興味はありませんが、女性騎手が厩舎の仲間、馬たちと1つになって大きな夢を叶えようと努力し、直進していく姿に感動します。競馬に興味がなくとも、大丈夫！読んでみてください。



第7回 すざか子ども読書ちゃんじ コメントカード紹介!! 2017

常盤中3年4組 小林 怜雅さんのコメント

【竜馬がゆく】

作：司馬 遼太郎（文春文庫）

坂本龍馬のはらんばんじょうな人生をえがいてあってとてもすばらしい本だった。坂本龍馬だけではなく多くの幕末で活やくした人々が出てくるので歴史好きにはたまらない。



第7回 すざか子ども読書ちゃんじ コメントカード紹介!! 2017

常盤中3年4組 藤澤 颯聖さんのコメント

【敗北を力に! 甲子園の敗者たち】

作：元永 知宏（岩波書店）

国民の多くに感動を与える高校野球。甲子園で優勝できるのは1校だけ。この本は、敗者にスポットを当てて、そこからリベンジに燃える選手について書かれています。この中には、プロという道へ進んだり、大学で活躍している人もいます。新たな階段をのぼり続けています。



第7回 すざか子ども読書ちゃんじ コメントカード紹介!! 2017

常盤中3年2組 小林 美瑠さんのコメント

【ラストレシピ】

作：田中 経一（幻冬舎）

第二次世界大戦中の天才料理人・直太郎と現在食べた味を再現できる料理人・佐々木充。この2人の様子が過去と現代でかかれているところがおもしろく、何度も読みなおしてしまいます。70年前の過去の秘密、料理人の思い、誰のために何をつくるのか、全てがわかった時、涙がこみあげます。



第7回 すざか子ども読書ちゃんじ コメントカード紹介!! 2017

常盤中3年2組 望月 雪羽さんのコメント

【チルドレン】

作：伊坂 幸太郎（講談社）

登場する人がとても個性的でびっくりしました。時を越えたつながりがある本で、読んでいてとても心があたたかくなるお話です。

